覚

一私共紙商売之儀、古来より御運上差上け申候故歟、判屋之不改　無判之紙売買仕間舗段、只今迄年々紙漉出し候村方御支配之　御代官様より、御町御支配様へ被仰越、年々御触奉承知候、依之仲ケ間吟味仕、無判之紙売買為仕間舗、仲間相定売買致来り申候、以上

寛延四年未正月

上連雀町亀屋　甚五右衛門
同町正木屋　七郎左衛門
青沼町紙屋　五郎右衛門
柳町野村屋　五郎右衛門
八日町丸屋　又左衛門
同町木曽屋　七兵衛
三日町井筒屋　七左衛門
同町井筒屋　兵右衛門

八日町鳴海屋
八右衛門
同町鳴海屋
太郎兵衛
同町鳴海屋
平右衛門